ベイトソンセミナーのご案内

2026 年 11 月 11 日

テーマ：「自己のサイバネティクス―アルコール依存症の理論」（『精神の生態学へ（中）』岩波文庫）

このたび、野村直樹氏をお招きし、グレゴリー・ベイトソンの「自己のサイバネティクス―アルコール依存症の理論」を取り上げ、セミナーを開催いたします。野村先生からのメッセージを掲載します。

みなさまへ

ベイトソンの『精神の生態学』も岩波文庫に収められ、古典となりました。これまで最新の理論だったところから確立されたものへと時代とともに変化していきます。ぼくたちの読みもそれに応じて変っていくかと思います。

今回は湖南クリニックでは初めてとなりますが、ベイトソンの傑作と言われる「自己のサイバネティクス―アルコール依存症の理論」を取り上げ、ナラティヴ―オープンダイアローグ時代の目から、自由な読み方を展開してみたいと思います。批判的に読む、拡張してフレキシブルに読む、異なるコンテクストの話へと移して読む、自分をここにある依存症者にしてしまって読む、西洋的な「神」に東洋の思惟方法から光を当てる、本人と酒瓶を二者間のダイアローグとして読む、「平安の祈り」を書き換える、などなど。イメージの翼を一気に広げてセミナーでの話題にできたらと考えています。

みなさんがどのようにベイトソンを料理するか楽しみにしています。どうか奮ってご参加ください。

野村直樹

■ 日時

2026 年 12 月 5 日（土）17:00～

■ 会場

湖南クリニック（最寄駅：JR 瀬田駅）

■ 図書

岩波文庫『精神の生態学へ（中）』「自己のサイバネティクス―アルコール依存症の理論」
※当日までにご一読ください。



■ 定員

先着 20 名程度

■ 参加費

3,000 円

■ 同日開催：忘年会のご案内

セミナー終了後、会場近隣にて忘年会を予定しています。
会費：6,000 円
事前予約制（当日参加不可、当日キャンセル不可）
ベイトソンや心理臨床、今年の実践について語り合える場となれば幸いです。



■ 参加申込

お申し込みはこちらから：
https://forms.gle/9ZMg3meXAscoGt5m9

■ 主催

家族療法研究会 in 関西
事務局：famikenkansai@gmail.com(大石・伊東)